

(別紙)

副専攻プログラム説明書

設置専攻等〔機械知能システム学専攻 (M 専攻)〕

プログラム責任者〔M 専攻教育委員〕

名 称	(和文) 機械システムプログラム
	(英文) Mechanical Systems Program
1. 概要・テーマ	鉄道、自動車、産業機器、エネルギー機器などの根幹である機械システムは、時代の要請を受けて高機能化・高性能化が図られている。新たな機械システムは、材料・熱・流体・振動の力学や制御工学などの基礎知識を設計工学や生産システム学などで統合することで生み出される。 機械システムプログラム副専攻では、機械システムとその構成要素の設計・製造・評価・診断・制御に関する基礎力を習得し、安全・安心で豊かな持続可能な社会に、ものづくりで貢献できる高度専門技術者を育成する。
2. 到達目標	自然環境・都市・生命などと調和の取れたものづくりに必要な基礎知識や技術を身につけること。
3. 履修要件、受入れに係る条件等	機械知能システム学専攻 (主専攻) 以外に所属している学生を対象とする。
4. 開講科目	機械知能システム学専攻機械システムプログラム (主専攻) の専門科目 I・II から自由に選択可能。次項の修了条件を参照のこと。
5. 修了要件	以下の 2 つの条件をともに満たすこと。 ● 機械知能システム学専攻機械システムプログラム (主専攻) の大学院専門教育科目「専門科目 I」と「専門科目 II (A, B 問わず)」から、合計 6 単位 (3 科目) 以上を取得していること。 ● 上記取得単位に、機械知能システム学専攻機械システムプログラム (主専攻) の大学院専門教育科目「専門科目 II (A)」が合計 4 単位 (2 科目) 以上含まれていること。
6. 注 意 点	特になし。